

令和5年度第1回子育て支援ネットワーク委員会会議録

日時：令和5年6月22日（木） 14：00～14：40

場所：名取市役所 6階 第2会議室

出席者：委員9名（欠席5名：砂金委員、阿部委員、目黒委員、渡邊委員、小川委員）

事務局：6名（西坂課長、佐藤補佐、郷内子育て支援係長、千葉技術主幹
齋藤主事、橋浦）

進行：郷内係長

○資料の確認

○委員の委嘱任命状の交付（委嘱期間令和5年10月31日まで）と人事異動等による委員の変更報告。

○委員の出欠状況の確認

- ・第1号委員の砂金委員 第2号委員の阿部委員・目黒委員 第3号委員の渡邊委員・小川委員は所要のため欠席であることを事務局より報告。委員14名中9名の出席があることから、名取市子育て支援ネットワーク委員会設置要綱第6条2項の規定から、本日は定足数を満たしていることを報告。

1 開会

2 あいさつ 佐藤委員長

大変お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

本日で、発展的解散となりますが、これまでの本委員会を思い出しながら進めて頂きたい。

3 委員並びに職員紹介

- ・委員の紹介
- ・事務局の自己紹介

○会議成立の確認

名取市審議会等の会議の公開に関する要綱第4条の規定により公開で行うが、傍聴される方がいないことを報告。併せて、委員会の記録方法について、要点筆記とすることを確認し、全会一致で了承された。

4 協議 委員長の進行

(1) 子育て支援ネットワーク委員会解散後の取組について 資料2参照

令和5年1月24日に開催された、令和4年度第3回子育て支援ネットワーク委員会において、「本委員会の使命は果たし、今後に向けた発展的解散」として承認され今後は、資料2の通り、こども支援課・子育て支援センター等で事業の継続を行っていく。

(2) 子育て支援の活動状況について

こども支援課 子育て支援係：子ども子育て会議追記。保育係：保育所ミニガイダンス追記。認可保育所に加え認定こども園追記。子育て支援センター サークル交流運動会：休止追記。一時預かり事業：育児疲れやリフレッシュでの利用可能を追記
名取みたぞのこども園は7月から休止予定。生涯学習課：名取市家庭教育支援チームトコトコ・なとりまなびパスポート追記。子育て応援団 ゆうわ：小規模保育所管理運営追記

【各委員より】

- ・千葉委員：民生委員と公民館が連携した子育て支援事業を実施（チラシ参照）
- ・大竹委員：各児童センターにおいて乳幼児子育て支援を実施（チラシ参照）
相互台児童センターにおいて、桜坂地区での出張サロンを実施。
- ・小野委員：公立保育所では人数制限撤廃やクラスとの交流などコロナ前の内容に戻ってきた。ゆりが丘保育所では、参加率を上げるため公民館への周知を広げたりなど工夫している。（チラシ参照）
- ・武者委員：こども園になった今年度より開始。本日5組参加したが、今後3回実施予定。（チラシ参照）
- ・千葉副委員長：給食試食会の再開や在園児との交流など予定している。（チラシ参照）
- ・久慈委員：今後検討中。
- ・菊地委員：家庭教育の推進事業としてサポーター養成講座を実施予定。公民館の子育て教育講座や移動サロンなど、他の関係機関と連携して実施している。
家庭教育支援チーム toco toco(トコトコ)について説明。（チラシ参照）
- ・齋藤委員：利用ニーズに対し各施設対応している。中高生の居場所作りにも力を入れ、下増田児童センターでは勉強スペースを確保し10名程度来館している。
出張型のプレイパーク（委託事業）として年6回実施予定。
- ・佐藤委員長：20年以上未就学児童の子育て支援を実施。子育てのマイナス情報ではなく、プラスの情報を提供することで子育ての楽しさを伝えている。

(3) 子育てガイド「なとりっこ'23」について

発行部数は昨年度の4000部から4500部に増刷。4月中には関係機関に配布済。追加予定だった「かくだ西川耳鼻咽喉科クリニック」に関しては、同意を取ることができず未掲載。訂正箇所：障害福祉サービス等利用の流れについての相談支援事業所 MOU COLITA 名取のUをVと表記ミス。次年度修正。

【佐藤委員長から】

- ・図書館の育児サークルについて

⇒サークルではなく事業として年3回実施しており、生涯学習課のスペースに掲載されていることについては問題無い（菊地委員）

(4) その他

- ・ファミリーフェスティバルについて紹介（資料4にチラシ紹介）（千葉副委員長）
連携事業として、子育て支援センター、児童センター、ボランティア、こども支援課が明日開催される。受付QRコードを導入し、受付の円滑化を図った。

佐藤委員長から

縦割り行政から関係機関が連携し子育て支援に取り組み、転入した方が一目で名取市の子育て支援が分かるポケットサイズの「なとりっこ」作成等、初代委員長、そして最後の委員長として役目を果たすことができた。発展的解消となるが、「名取の子どもの幸せ」のためこれからも横のつながりを深め尽力していただきたい。

5 閉 会